

由利本荘市のあらし

位置，面積，地勢等

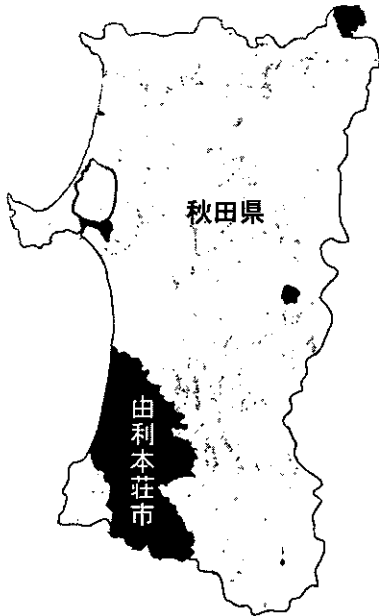
由利本荘市は，秋田県の南西部に位置し，北は秋田市，南はにかほ市，東は大仙市，横手市，湯沢市に接し，県都秋田市には20km～60kmの圏域にあります。

南に標高2,236mの秀峰鳥海山，東に出羽丘陵を望み，中央を一級河川子吉川が貫流して日本海にそそぎ，鳥海山と出羽丘陵に接する山間地帯，子吉川流域地帯，日本海に面した海岸平野地帯の三地域から構成されています。

面積は，1,209.04km²（東西約32.3km，南北約64.7km）で秋田県の面積の10.7%を占め，県内一の面積を誇ります。

地目別では，山林74.7%（約903km²），農用地が12.4%（約150km²）で，宅地は1.8%の約22km²となっています。

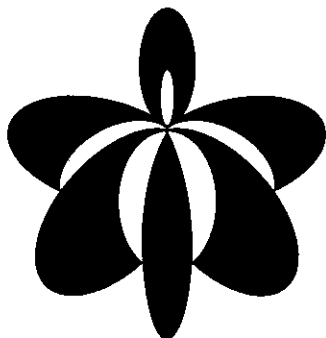
気候は，県内では比較的温暖な地域ですが，海岸部と山間部では気象条件が異なり，特に冬期においては積雪量に差がみられます。



市章

■デザインの趣旨

旧本荘市と由利郡7町の合併にちなみ，由利本荘市の由と本の字体を合体し，由とも本ともとれるデザインを全体のモチーフとし，ユリの花，ユリの根，ごてんまりをベースに，躍動感のある造型となっています。



市章